

## お詫びと訂正

『腎と透析』誌 92 巻増刊号(2022年)特集「腎代替療法のすべて」にて、下記の誤りがございました。深くお詫びいたしますと共に、ここに訂正いたします。

### 【第 4 章 血液透析, 血液透析濾過】

#### 4) 長時間透析 陣内彦博先生ご論文(280-284 頁)

#### 誤

わが国の慢性透析療法の現2018年末の透析調査の発表で、長時間透析患者数は透析を受けている203,619人の回答に対して26,682人で、全体の13%の割合を占めていた(図1)<sup>5)</sup>。緩徐ではあるが増加傾向にある。診療報酬で長時間加算が再開した影響もあるだろう。

#### 正

わが国の慢性透析療法の現2018年末の透析調査の発表で、長時間透析患者数は透析を受けている203,619人の回答に対して3,324人で、全体の1%の割合を占めていた(図1)<sup>5)</sup>。2015年末の調べでは3,189人だったのでほとんど増えていない現況にある。2018年の診療報酬改定で長時間加算が復活したので今後は増えていくかもしれない。